

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成 26 年 8 月 19 日

計画の名称	1 福津市における快適な生活環境の整備					交付対象	福津市										
計画の期間	平成 2 2 年度 ～ 平成 2 4 年度（3年間）																
計画の目標	下水道の整備促進により、生活環境の改善や公共用水域の水質保全及び、浸水対策を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道処理人口普及率を52.8%（H22）から57.4%（H24）に向上させる。</li> <li>下水道による都市浸水対策の達成率を63.5%（H22）から64.4%（H24）に向上させる。</li> <li>下水道施設の長寿命化計画策定率を 0%（H22）から 47.8%（H24）に向上させる。</li> </ul>																
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値		備考					
										当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H24末)	当初現況値はH21末データ 最終目標値はH23末データ を採用する。				
下水道処理人口普及率（%） =（下水道を利用できる地域の人口（人））／（行政人口（人））										52.8%	-	57.4%					
下水道による都市浸水対策達成率（%） =（浸水対策完了済み区域の面積（ha））／（浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））										63.5%	-	64.4%					
下水道施設の長寿命化計画策定率（%） =（長寿命化計画策定済み区域面積（ha））／（長寿命化計画を策定すべき区域面積（ha））										0.0%	-	47.8%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	6,230 百万円	A	5,831 百万円	B	0 百万円	C	399 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		6.4%						
交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A224-1	下水道	一般	福津市	直接	福津市	污水	新設	福岡処理区污水幹線整備	污水幹線 L=2,657m	福津市						553	
A224-2	下水道	一般	福津市	直接	福津市	污水	新設	福岡処理区污水枝線整備	污水枝線 A=156ha	福津市						2,521	
A224-3	下水道	一般	福津市	直接	福津市	污水	新設	津屋崎処理区污水幹線整備	污水幹線 L=794m	福津市						291	
A224-4	下水道	一般	福津市	直接	福津市	污水	新設	津屋崎処理区污水枝線整備	污水枝線 A=73ha	福津市						619	
A224-5	下水道	一般	福津市	直接	福津市	処理場	増設	福岡浄化センター水処理増設	水処理設備増設（14,000m3/日）	福津市						1,450	
A224-6	下水道	一般	福津市	直接	福津市	処理場	増設	津屋崎浄化センター水処理増設	水処理設備増設（8,100m3/日）	福津市						34	
A224-7	下水道	一般	福津市	直接	福津市	污水	改築	福岡処理区（東福岡・若木台地区）長寿命化計画策定	長寿命化計画策定（管渠）	福津市						29	長寿命化
A224-10	下水道	一般	福津市	直接	福津市	雨水	新設	福岡排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=2,283m	福津市						326	
A224-11	下水道	一般	福津市	直接	福津市	雨水	新設	井尻川排水区雨水管渠整備	調査・計画	福津市						4	
A224-12	下水道	一般	福津市	直接	福津市	雨水	新設	苅目川排水区雨水管渠整備	調査・計画	福津市						4	
											合計					5,831	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

C 効果促進事業				直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H22	H23	H24	H25	H26		
C224-1	下水道	一般	福津市	直接	福津市	新設	福岡処理区枝管整備	枝管整備 A=18ha	福津市						285	
C224-2	下水道	一般	福津市	直接	福津市	新設	津屋崎処理区枝管整備	枝管整備 A=13ha	福津市						114	
										合計					399	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C224-1	基幹事業である汚水枝線と接続する枝管整備（小規模污水管）を一体的に行なうことにより、下水道処理人口普及率の向上を図る。															
C224-2	基幹事業である汚水枝線と接続する枝管整備（小規模污水管）を一体的に行なうことにより、下水道処理人口普及率の向上を図る。															

事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>計画期間の整備事業の実施により、59,253mの污水管渠整備を完了し、260haの供用開始を行った。これにより、平成25年度末の行政人口に対する普及率は73.0%に達した。</li> <li>計画期間の整備事業の実施により、2,283mの雨水管渠整備を完了し、104haの区域が浸水対策を完了できた。これにより、下水道による都市浸水対策達成率は93.4%に達した。</li> <li>計画期間の事業実施により、76haの区域が長寿命化計画の策定を完了した。これにより、長寿命化計画策定率は47.8%に達した。</li> </ul>			
定量的指標の達成状況	指標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値	57.4%	目標値と実績値 に差が出た要因	污水管渠整備の進捗を促進することができたため。延長や面積が整備目標値よりも上回ることができた。
		最終実績値	73.0%		
	指標②（都市浸水対策達成率）	最終目標値	64.4%	目標値と実績値 に差が出た要因	污水管渠整備の進捗を促進することができたため。延長が整備目標値よりも上回ることができた。
		最終実績値	93.4%		
指標③（長寿命化計画策定率）	最終目標値	47.8%	目標値と実績値 に差が出た要因	目標達成	
	最終実績値	47.8%			
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
特記事項（今後の方針等）					
平成22年度から平成24年度まで社会資本総合整備計画による下水道事業を行い、当初の定量的指標は目標値以上を達成できた。今後も汚水の未普及対策及び雨水による浸水対策の普及拡大に努めるとともに、下水道施設の長寿命化計画を策定し、維持管理面の事業を計画的に実施する必要がある、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい。					